

FC-MAMR 技術を適用した記憶容量 18 T バイトの NL 向け 3.5 型 HDD



記録容量 18 T バイト NL 向け 3.5 型 HDD MG09ACA18T
MG09ACA18T 18 Tbyte 3.5-inch hard disk drive (HDD) for nearline storage applications

クラウドサービスや、SNS (Social Networking Service)、ネットショッピングなどの普及に伴い、データセンターなどで大記憶容量 HDD (ハードディスクドライブ) の需要が高まっている。

今回、FC-MAMR (Flux Control Microwave Assisted Magnetic Recording) 技術を適用した、NL (ニアライン) 向け 3.5 型 HDD MG09 シリーズを製品化した。当社の He (ヘリウム) 充填機種の第 3 世代であり、CMR (Conventional Magnetic Recording) 方式で 18 T (テラ: 10^{12}) バイトの大記憶容量を提供できる。

MG09 シリーズは、専用の記録媒体を必要としない FC-MAMR 技術を適用しヘッド磁界を制御することで記録磁界を増強してヘッド幅を狭くしたことと、サーボ制御技術及びサスペンションの改良でヘッド素子位置決め精度を改善したことにより、高トラック密度化に成功した。更に、記録媒体の材料変更・最適化による再生信号品質の改善、及びヘッド変更によるヘッド・媒体間のスペーシング変動の抑制で、高記録密度化を達成した。その結果、MG09ACA18T の記憶容量は 18 T バイトを達成し、従来機種 MG08 シリーズの 16 T バイトに比べて 12.5 % 増加した。